

## 1. 平成24（2012）年度の主な保健事業は以下の通りです

平成24（2012）年度のキッコーマン健保の主な保健事業は以下の通りです。

- ①人間ドック補助（健診日30歳～）、定期健診時がん検診補助（35歳～、夜勤、子宮がん20歳～）、
- ②ジェネリック薬差額通知、③歯科健診（含全国無料歯科）、④柔整師レセプトチェック、⑤特定健診・特定保健指導、⑥メンタルヘルス対応の冊子、⑦「もっとからだを動かそう」運動促進（春秋計2回）、
- ⑧1～10月期間の医療費実績通知、⑨保養施設利用補助（アース、プリンスホテル、紀州鉄道）他

6月に**配偶者、家族の被扶養者認定**が行われます。所得証明や在学証明等を送付いただきます。

被扶養認定は130万円未満（60歳以上180万円未満）の健康保険法上の収入制限があります。

なお平成24年度から**家庭常備薬斡旋とスポーツ施設利用補助が廃止**になりました。

## 2. 人間ドック補助申請「2013年1月末まで」を厳守ください

人間ドック健診診断結果と領収書等を添付し平成25年（2013年）1月末迄に必ず申請ください。

要再検者の同一年度内再検（～3月）のため、**補助申請は平成25年1月末で締切**られます。

健診（～12月）・申請（～1月）、再検（～3月）の健診サイクルで自分の健康を守りましょう。

（キッコーマン病院人間ドック受診者は12月末迄に健診し、**補助申請と支払証明書**を送付ください。）

## 3. 「がん検診、すすめるワケ」配布。生活習慣改善！

自分で気になる部分は「がん検診」を受けて、早期発見・早期対応しましょう。

また食べ過ぎ、飲み過ぎ、吸い過ぎ、運動不足等の「生活習慣の改善」でがんや高血圧、糖尿病、高脂血症等の成人病（生活習慣病）要因を遠ざけましょう。



①旧キッコーマンの対象者は定期健康診断時に胃がん、大腸がん（便鮮血）、乳がん、子宮がん等のオプション検査が可能です。（対象：35歳以上被保険者・夜間勤務者。子宮頸がんは20歳以上）

②人間ドック（受診時30歳以上）の健保補助（最大7割・5万円）をがん検診や脳ドック等に活用ください。

③各地方自治体でも各種がん検診を無料又は500円前後で実施しています。活用ください。

## 4. 共済会の法律相談、ドクター24、健保の全国無料歯科健診

共済会員は、24時間以内に**弁護士の回答**がある法律相談制度や24時間医療相談可能なドクター24を活用ください。**配偶者の両親も医師紹介状やメンタルカウンセリング**を受けられます。また健保組員は**全国無料歯科健診**も活用ください。家族も年2回まで無料歯科健診が可能です。

・法律相談制度 kikkoman@ogaso.com 又はFAX03-5501-7272

・ドクター24 電話0120-860-644（含メンタルカウンセリング）、管理者ホットライン0120-0654-03

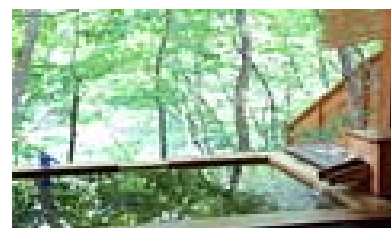
・全国無料歯科健診 <http://www.ee-kenshin.com>（別途、一部自己負担の職場歯科検診も継続）



## 5. 保養施設：アース、プリンスホテル、紀州

契約保養施設をご活用ください。紀州は週・月単位での利用も可能です。

プリンスホテルは、特別価格での**全国宿泊施設利用や宴会**ができます。



詳細はキッコーマン健保HP「**契約保養所利用補助**」をご覧ください。[www.kikkoman-kenpo.or.jp](http://www.kikkoman-kenpo.or.jp)

キッコーマン健康保険組合 <http://www.kikkoman-kenpo.or.jp/>